

町秋季畜産共進会を開催 地区共進会への出品牛決まる

8月27日に田代地区で、29日に大根占地区でそれぞれ畜産共進会が行われました。田代地区では42頭が出品され尾長谷昌美さんのあつこが、大根占地区では44頭が出品され今熊悦郎さんのたかこ22が、それぞれグランドチャンピオンに輝きました。町畜産共進会で選ばれた16頭は9月10日に開催される肝属地区秋季畜産共進会へ出品されます。

肝属地区秋季畜産共進会への出品者					
田代地区		大根占地区	大根占地区		
部門	出品者		部門	出品者	
2 部	西元 裕樹		2 部	宿利原伸吾	
2 部	宮園清一郎		2 部	中野 和徳	
2 部	宮園清一郎		3 部	今熊 悦郎	
3 部	西元 裕樹		3 部	牧原 功弥	
父系群	尾長谷昌美		父系群	橋口 武	
	貫見 広幸			中野 和徳	
	元丸 祐一			諏訪原光好	
成雌牛	瀬戸口哲郎	成雌牛	上浦 和美		

8月27日（火） 田代地区秋季畜産共進会

右から元丸祐一さん（町長賞）、尾長谷昌美さん（グランドチャンピオン）、川路譲二さん（農協長賞）



8月29日（木） 大根占地区秋季畜産共進会

右から今熊悦郎さん（グランドチャンピオン）、宿利原伸吾（町長賞）、牧原功弥さん（農協長賞）



産業・医療・防災の「道」 大隅縦貫道の早期実現を目指し

8月24日、町文化センターで大隅縦貫道整備促進決起大会が開催され、約600名が参加して縦貫道の早期実現を求めました。大会では、本釜拓弥さん（南大隅高校2年）が産業・医療・防災の各方面から必要性を説明し、畜産を代表して福永未来さんが、林業を代表して柴立洋平さんが、それぞれの立場で大隅縦貫道整備に対する意見発表を行いました。



トワイライト2019in ヨロン開催 姉妹町の「与論町」で交流

8月16日～19日にかけて、トワイライト2019を開催し、町内の小中学生20名が参加しました。台風の影響で10日遅れの開催となりましたが、与論島の歴史や文化、美しい自然に触れ、与論の子どもたちと交流を図りました。延期したことで、与論伝統の「サンゴ祭り」への参加や、百合ヶ浜でのシュノーケリングなど貴重な体験を行いました。



中潮から大潮の干潮時だけに姿を現す真っ白な「百合ヶ浜」

社会的な課題解決にチャレンジ 東大生が解決の糸口を探る

8月7日～27日の21日間、東京大学の学生3名が、宿利原地区の新たな交通手段の可能性を探り、実現に向けて検証するフィールドスタディ（現地学習）を行いました。地域が抱える社会課題を身をもって体験し、大学と町が協働で解決に向けた道筋の提案を行うものです。学生による報告会は来年3月に予定しています。



大隅地区社会福祉協議会と九州電力 地域の見守りで協定を締結

7月31日、大隅半島4市5町で組織する大隅地区社会福祉協議会と九州電力鹿屋営業所、九州電力配電事業所の3者で、地域の見守り活動に関する協定を締結しました。高齢化の進む当地域での見守りを目的に、検針業務等で各世帯を回る機会が多く、地域とのつながりが深い九州電力の検針員が見守りや連絡、情報共有などの連携を図ります。



錦江町社会福祉協議会主催 介護施設でボランティア学習 夏休み！福祉施設で体験するワークキャンプを開催

8月22日、特別養護老人ホーム南松園で福祉体験が行われ、町内の小中学生6名が参加しました。これは、福祉への感心を高め、その大切さを学ぶことを目的に夏休みに開催されています。当日は施設の職員から介護に関する説明を受け、レクリエーションや車いす介助、食事介助などを体験しました。参加した小牧優衣さんは、「会話をするうちに打ち解けて笑顔が見れた。普段できない体験なので次回も参加したい」と話しました。



〔参加者：敬称略〕平原蒼汰（錦江中2年）、永山恵梧（錦江中2年）、小牧優衣（大根占小6年）、小牧克志（大根占小5年）、宮ヶ原夢梨（大根占小5年）、今村愛来（田代小5年）